

平成 20 年 2 月 18 日

各 位

シミック株式会社

## health クリック 「治験に関する意識調査」を実施

～ 「治験」の認知率は高いも、過半数が「副作用」に不安感～

当社の子会社である株式会社ヘルスクリック（代表取締役：清水昭、本社：東京都品川区、以下ヘルスクリック）は、同社が運営する健康ポータルサイト『health クリック（<http://www.health.ne.jp/>）』にて、「治験に関する意識調査」を実施しましたのでお知らせいたします。

### 記

『health クリック』は、生活習慣病をはじめとした様々な疾患の予防を目的として、健康一般情報及び疾患に関する情報を提供する、日本で最大級の健康ポータルサイトです（月間 1,100 万ページビュー、ユニークユーザー数 140 万人）。ヘルスクリックではこのたび、一般消費者における治験に関する意識を把握すべく『health クリック』上で意識調査を行い、227 名から回答を得ましたので報告いたします。

なお、アンケート回答結果の詳細は、本日より『health クリック』で公開中です。

(<http://www.health.ne.jp/bknumber/20080232.html>)

実施期間：2007 年 12 月 25 日～2008 年 1 月 27 日

有効回答者数：227 人

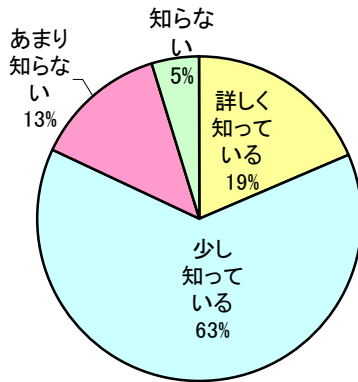
性 別：男性：109 人／女性：116 人／性別無回答：2 人

年 代：10 代：1 人／20 代：24 人／30 代：55 人／40 代：68 人／50 代：42 人／

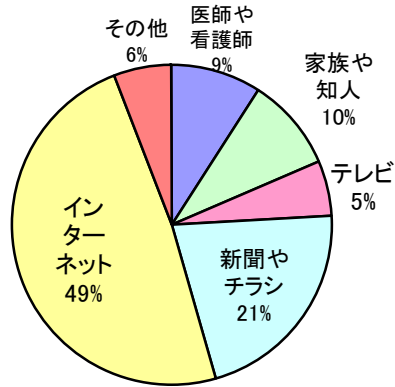
60 代：27 人／70 代：4 人／80 代：1 人／年代無回答：5 人

■「治験」の認知率は高く、情報源はネットやチラシ

治験を知っていますか？



どこから情報を得ましたか？



治験の認知率については、「少し知っている」（63%）がもっとも多く、「詳しく知っている」（19%）を含めてある程度の知識を持っていると思われる人は8割を超えた。「知らない」は5%と、治験の認知率は高く、治験に関する情報提供コーナー「治験インフォ」を持つ『health クリック』の閲覧者ならではの結果と言える。また情報源としては「インターネット」（49%）がもっとも多かったが、年代別に見ると60代では「新聞やチラシ」が35%、70代では50%と他の年代より高い結果となった。

■治験に参加しても良いと思う条件は、利便性や安心感

(複数回答)

自分が患っている疾患の治験	154人
病院が家から近い	113人
専門医に診てもらえる	108人
謝礼が高額	85人
社会貢献ができる	79人
かかりつけ医の勧め	40人
家族の勧め	8人
その他	13人

治験に参加しても良いと思う条件としては、「自分が患っている疾患の治験」（154人）がもっとも多く、「病院が家から近い」（113人）といった利便性や「専門医に診てもらえる」（108人）とする安心感なども条件として挙げられた。その他、「会社勤務のため、平日の拘束が無ければ参加しても良い」「待ち時間がなければ参加しやすい」など時間的な利便性を求める声や、「海外で使用できている有効な薬が日本でも早く使えるのであれば協力したい」といった新しい治療方法を受ける機会に期待する意見もあった。

## ■治験の参加に際して欲しいのは、副作用情報

安心して治験に参加するためにはどのような説明が欲しいかを聞いたところ、「副作用に関する情報」という声が圧倒的に多く見受けられた（有効回答数 166 件中 89 件）。「効果と副作用の両面について、誠実な態度で詳細の説明があれば信頼できる」などと一定の理解を示す声がある一方、「副作用が無いことが条件」「治験は絶対安全だという説明が欲しい」などと副作用を拒絶する声も多く寄せられた。

また、「参加の際の説明だけでなく、治験終了後に結果がどうなったのかを知りたい。自分が世間に貢献できたのかを確認できれば、また参加したくなると思う」と、参加者への報告を望む声もあった。

今回の調査において、治験に対する前向きな意識が多い一方、「治験は怖い」「基本的に治験は人体実験に他ならないので興味はない」といった意見も根強いことが明らかとなり、今後、治験の意義や理解を深めるための更なる啓発活動が必要である。厚生労働省でも、平成 19 年 3 月に「新たな治験活性化 5 年計画」を策定し、最新の医療が 1 日も早く患者に提供されることが可能となるよう、国民への治験に関する普及・啓発について一層の充実を図る必要があると示している。

今後も『health クリック』では引き続き、健康を追求する一般消費者の皆様には正しい情報・知識を普及させるべく、治験に関する情報提供コーナー「治験インフォ」を始めとする優良なヘルスケアコンテンツを集約し、ユーザーの皆様の役に立つ幅広いコンテンツメニューを取り揃えてまいります。

以 上

【「治験に関する意識調査」に関するお問い合わせ】


株式会社ヘルスクリック 担当 八木・三上 03-5745-6505

\*\*\*\*\*

【シミック株式会社】



日本初のCRO(医薬品開発受託機関)として、モニタリングやデータマネージメント業務、被験者募集や臨床試験コーディネーター業務等、医薬品開発の周辺業務の支援を行ってまいりました。開発から製造、販売まで、製薬企業の医薬品事業をフルサポートする体制を整え、PVC (Pharmaceutical Value Creator)として製薬企業の価値最大化に取り組んでいます。また、日本だけではなくアジア(中国・韓国・シンガポール・台湾)、米国、ブラジルに拠点を構え、幅広く業務を展開しています。詳細はホームページをご覧ください。<http://www.cmic.co.jp/>

【株式会社ヘルスクリック】 

株式会社NTTデータとの合弁会社として平成 15 年 6 月に設立しました。主に、疾病啓発活動（特に「healthクリック」を用いた活動）、疾患に関する意識調査／行動変容調査、病診連携支援システム「連携くん®」の販売・開発、臨床試験の被験者募集業務、24 時間健康コールセンターの運営等を行っています。平成 19 年 4 月、PCN株式会社から株式会社ヘルスクリックへ商号変更しました。詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.healthclick.co.jp/>

\*\*\*\*\*